

## 本選びに迷ったら

図書館情報

京都府立図書館ホームページ  
蔵書の検索や貸し出しについて など

京都府内の図書館一覧  
(京都府立図書館ホームページ内)



ホームページ



図書館一覧

絵本  
児童書

幼児

乳幼児向け図書リスト どれにしようかな  
[京都府教育委員会]

幼稚園・こども園の保護者の意見をもとに、  
40冊の本を紹介しています。



絵本

幼児  
小学生

えほん50 [全国学校図書館協議会]

幼児向け絵本から小学生向けまで  
幅広く紹介されています。



絵本  
児童書

幼児  
小中学生

京の子ども110選 (京の子どもブックワールド)  
[京都府教育委員会]

乳幼児・小学生・中学生以上・点字本・しかけ本  
大活字本等に分類し紹介しています。



児童書

幼児  
小中学生

子ども読書の情報館 [文部科学省]

一般の方によるおすすめの本の紹介。小学生向けが中心。  
本の紹介のほかに、子どもと本を楽しむための  
ヒントなども紹介されています。



絵本  
児童書

幼児  
小中学生

こどもたちに読んでほしい本  
(児童福祉文化財推薦作品より) [こども家庭庁]

幼児向け絵本から小・中学生向け児童書まで  
幅広く紹介されています。



おすすめ本

子供の読書キャンペーン～きみに贈りたい1冊～  
[文部科学省]

俳優や歌手、スポーツ選手をはじめ、  
各界で活躍されている方々が、おすすめの本を紹介されています。



発行  
令和7年  
3月

京都府教育庁指導部社会教育課 TEL：075-414-5886

このリーフレットは「令和6年度京都府家庭教育支援協議会」のご協力により作成しました。

ホームページに掲載しています。ご利用ください。



# 読書は こころの宝物

家庭教育資料  
保存版

## 深まるよ 親子のコミュニケーション

本を通して思いを共感し、受け止め合うことで、  
温かな気持ちに包まれながら、  
親子のきずなを深めていく。  
そんな「親子読書」を始めてみませんか？





## 1 親子読書のいいところ4つ

- ★ 一冊の本の世界に思いを寄せ、語り合うことでコミュニケーションが生まれ、親子の絆が深まります。
- ★ 子どもの表情や反応から、新たな発見や日々の成長が感じられます。
- ★ ゆったりと落ち着いた時間が、心の安定につながります。
- ★ 五感を通して読むことで、場面や心情がダイレクトに心に刻み込まれます。



体験談

\\その1\\

### 「おうち図書館」

子どもは狭い場所やごっこ遊びが大好き。

親子で作った段ボールハウスにお気に入りの本を並べればおうち図書館のできあがり！



この入道雲って、昨日食べたシュークリームに似ているね。



こんな時、○○ちゃん(お子様の名前)なら、どうする？

## 2 どんなふうによければいいの？

- ★ 「親子読書」には決まりはありません。お子様と一緒に楽しむことをいろいろ試してみましょう。
- ★ 図鑑や写真など、文字がない本からも話は膨らみます。
- ★ ほんの1分間、本を手にとることから始めてみては。
- ★ 大人が子どもの近くで楽しく本を読むことも効果的です。

体験談

\\その2\\

### 「おはなしクッキング」

「おいしそうなパンケーキ。」  
「どんなにおいがするのかな。」  
「どんな味がするんだろうね。」

絵本から飛び出して親子クッキングに初挑戦！



## 5 会話を深めるひとこと

- ★ 子どもの思いを受け止めて。
- ★ 共感合うことで、互いの安心感につながります。
- ★ 言葉だけでなく、豊かな表情で気持ちを伝えるとより効果的です。

# こんなふう感じているときはありませんか？

毎日が忙しく、親子で過ごす時間がなかなか取れない。

子どもとの会話のきっかけがほしい。

## そんなあなたに おすすめです。

親子共々スマホ世代。一緒にいても、ついついお互い画面に夢中。

子どもと同じ話題で盛り上がりたったり、感動したりしたい。

## 3 きっかけづくりのヒント

- ★ 表紙を表にリビングのよく見えるところに、いろいろなジャンルの本を置いてみたり。
- ★ 寝る前に本を手にする時間を決めてみたり。
- ★ 食後の団らん時間などに、「家族で読書TIME」を作ってみたり。
- ★ スマホやタブレットなどを使って、お子様と一緒にどんな本があるのか探検してみたり。



体験談

\\その3\\

### 「図鑑でもっと知りたくなる」

「つばめが巣を作っていたよ。」  
「つばめはどこから来るのかな。」  
「図鑑で調べてみよう！」  
「遠く南の国から、海を渡って来るんだね。」  
「すごいね!!」

つばめ以外にも海を渡って飛んで来る鳥はいるのかな。一緒に調べてみよう。



## 6 本の選び方

- ★ 対象年齢にとらわれず、お子様の興味・関心、成長に合わせて選んでみては。
- ★ 雑誌やマンガ、アニメやゲームの原作本からでも。
- ★ 書店や図書館に向向いて、いろいろな本から会話をしながら一緒に探すこともOK。
- ★ インターネットで検索して親子で読みたい本を選ぶのもいいですね。



## 4 さらに楽しく読むためのヒント

- ★ 代わる代わる声に出して読んでみたり。
- ★ 登場人物になりきってセリフで語ってみたり。
- ★ 膝の上でぬくもりを感じ合って読んでみたり。
- ★ 同じ本をそれぞれで読んで感想を交流してみたり。
- ★ 挿絵や写真からお話を考えてみたり。

体験談

\\その4\\

### 「絵本の世界が目の前に」

本で出会った素敵な風景。見に行ってみよう。

どこまでも広がる海  
潮の香り 輝く水面 カモメの鳴き声  
想像と現実がつながる感動の共有体験。  
五感を通して味わう読書。



本選びに迷ったら、裏表紙のおすすめの本紹介サイトも参考に!